

令和5年度

夏休み省エネチャレンジシート

取組結果



テレビを消した

292人/301人
約65kg減

ごはんを残さなかった

297人/301人
約243kg

ごみを分別した

274人/301人
約375kg減

明かりを消した

295人/301人
約71kg減

水を出しっぱなしにしなかった

291人/301人
約497kg減

ゲームの時間を決めた

273人/301人
約278kg減

今年度の夏休みの期間中、浜田市内の小学校16校(397名)に「省エネチャレンジシート」を配布しました。そのうち301名のみなさんが取り組み、その取組を集計した結果、地球温暖化の大きな原因とされるCO₂(二酸化炭素)を約1.5トン減らすことができました。

「省エネチャレンジシート」に取り組んでいただき、ありがとうございました。

これからも未来の地球のことを考えて、できるだけCO₂を出さないよう、家族のみなさんと一緒に省エネに取り組みましょう。

今年度の取組優秀校

原井小学校・雲雀丘小学校・松原小学校

美川小学校・周布小学校・長浜小学校

国府小学校・三隅小学校・岡見小学校

省エネチャレンジシートに取り組んだ

みんなの感想

今年の夏休みの期間中、省エネチャレンジシートに取り組んでくれたみんなの感想の一部を紹介します。

ごみの分別をしたりテレビを見なかったりご飯を残さず食べたので自分なりのSDGsができたと思います。これからも毎日気をつけて生活しようと思います。	チャレンジしているとお母さんに「たすかるよ」と言ってくれたのでよかったです。意外といつもやっているのかんたんでした。
家族みんなで取り組めばもっといい活動ができると思いました。	三隅発電所で電気はためておくことができないと知ったので、部屋のあかりを消すようにしたいです。
だれもない部屋の明かりを消すことはあまりできなかったけど、みんなで一緒にまとまって同じ部屋で過ごしていたから節電になったと思います。	さいしょは資源ごみってなんだろう？と思ってたけどわかると自分はどのようすればいいかしました。
日本中の4年生が10秒間水道を止めたら非常用にもなりそうだと思います。	ごみを分けてすてる時はあまりしなかったのでわけてすてることにもっと取り組みたいです。
見ていないテレビを消したらすごく気持ちがよくなった気がしました。	エコにとりくんだらいがいとかんたんでした。これからも取り組んでいきます。
わたしは、省エネチャレンジシートをやるから、だれもない部屋の明かりをけすことにしました。しげんゴミはペットボトルをあらってすてたりしました。	ばくは食べ物をのこしていたのでつぎからのこさずたべようと思います。
お家の人がつけばなしにしているテレビをいしきして消せました。	夏休みが終わってもずっと取り組んでいけば、地球温暖化がすすみにくくなると思ったのでこれからも続けたいです。
にさんかたんそを自分たちでへらせるんだと思いました。	だれもない所の明かりを消したら電気代のせつやくになるしちきゅうにもやさしい。

しげんゴミってなに？

しげんゴミとは生まれ変わることができるゴミのこと。(リユース・リサイクル)
ペットボトル、かん、ビン、古紙などが「しげんゴミ」になるよ。